

3分で読む!



「廃棄物管理が気になる!」環境担当者様へ

AMITAの VOL.89 リサイクル通信

平成23年11月

編集・文責/アマタ株式会社/無断転載禁止
Copyright © 2011 AMITA CORPORATION

【毎年のように行われる環境関連の法改正が来年度は無さそう……?】

9月末現時点では目立った情報は無いようです。弊社内でもそうですが、法改正に対応するのは色々手間がかかるものです。改正して欲しい内容がありながら、無いのであればそれはそれで助かると思ってしまうのです。

これまで産業廃棄物として処分していた物が、有価評価となったらうれしいですよね? そういったお話があった際に注意する点があります。

そこで今回は、

『廃棄物が有価評価になった時の注意点』についてチェック!



CHECK 1 廃棄物が有価物に!

『これまでは産業廃棄物として処理されていたものが有価物評価に変わり、廃棄物削減目標達成どころか収益が生まれた。』こんな話が増えてきました。技術の進歩、社会情勢の変化、需要と供給のバランス等々様々な理由が考えられますが、排出事業者にとっては嬉しいことですね。

CHECK 2 弊社でよく聞くお話

弊社のリサイクル事業においては有価物評価できるものは限られており、処理物として引取していたものが「有価評価で引き取ってくれる会社が現れたので、今後の出荷はなくなります」という話になり、契約終了となった件も少なくありません。弊社にとっては残念なことですが、弊社のビジョンである「世の中の無駄を無くす」という考えにおいて、より有効的なリサイクル方法で社会に還元されていくのであれば、それは素晴らしいことと考えます。

ところが、有価物評価に切り替わってから1年もしないうちに「取引を再開したい」というお話をいただくことがあります。新しい出荷先の在庫が増えすぎ、引取を停止されたといった理由が多いようです。なぜこのようなことになったのでしょうか?

CHECK 3 事業のパートナーとして

有価物で引き取るということは、それなりの単価で販売をしていかなくては事業継続ができません。継続して販売できる仕組みが不可欠ということですね。この仕組みを十分に説明してもらい、納得いくまで確認することが必要なのではないでしょうか。

また排出事業者にとっては製造ライン上で発生してしまう副産物であり、引き取りを急に止められてしまえば生産にも大きな影響が出るのが考えられます。その辺も十分に考慮して明確に記入した契約書を取り交わし、お互いにパートナーとして事業を進めていく関係を構築することが重要ではないでしょうか。

POINT

1

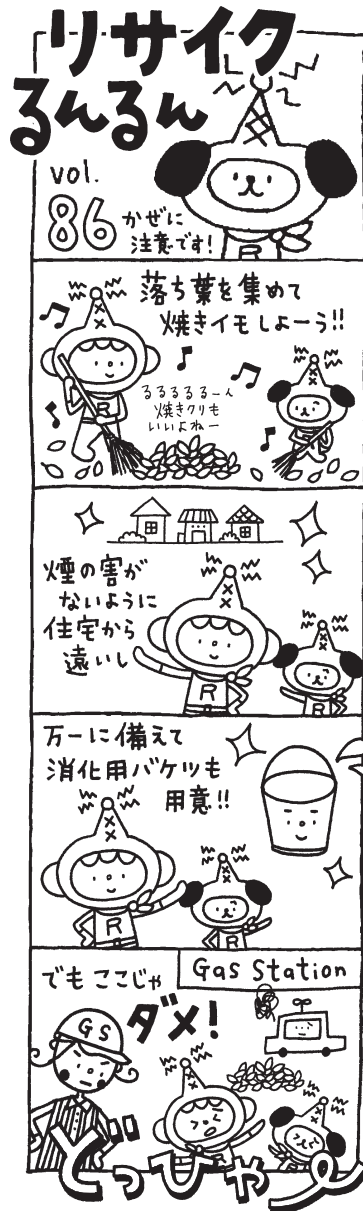
継続性を確認するために現地確認、会社情報の調査などはしっかりと行いましょう

2

産業廃棄物扱いではなくなっても、副産物として発生するのだから継続して引き取ってくれなければ困ります

3

有価物とはいえ契約書はしっかりと取り交わしておきましょう



アマタ流! 有価物評価 注意点のカギ

有価物評価という点のみに着目すると、様々な事を見落としてしまうかもしれません。また今更ですが、有価物評価でも運搬費用の出費が上回れば廃棄物扱いで運搬する必要があります。

通報しましょう。原状回復に税金が使われずとも苦慮している状況にあると思われませんが、不法投棄を許さない、させないという環境作りが大切です。右記のような状態を見かけたら自治体へ

A 環境省の発表によれば、「不法投棄撲滅アクションプラン」は未達成だったものの、新たな不法投棄事件の件数は減ってきているようです。(環境省HP参照) 国も撲滅への取り組みを続けており、徐々に少なくなってきているのは確かです。法を改正して罰則を強化したことも不法投棄減少に効果があったと言われています。

Q 先日キャンプに行きましたが、キャンプ場に着くまでの道路脇に不法投棄と思われる廃棄物が大量に散乱していました。自治体が管理するべきと考えているのですが、どうなっているのでしょうか。

廃棄物関連法Q&A



教えて! アマタさん

アマタグループ商品のご案内

【11月の注目セミナー】廃棄物管理の法と実務セミナー【入門編・基礎編】

東京 入門編/11月16日 基礎編/11月17日

大阪 入門編/11月9日 基礎編/11月10日

アマタ セミナー 検索

お問い合わせ・ご質問は

0120-936-083 ecobrain@amita-net.co.jp

■アマタグループ お問い合わせ担当

配信中止希望の方は下記にチェック/右記にご記入の上、FAX:03-5215-8505まで送信をお願いします。

配信中止希望 → 理由 不要 退職 異動 その他 ()

会社名

お名前

FAX番号

※本FAX情報サービスをお読みいただいている皆様へ、事務連絡のほか、当社グループより各種の商品、サービスなど案内をさせていただく場合がございます。また、ご本人の承諾なく、お客様の個人情報が第三者に開示・提供されることはありません。